

# 平成 19 年度『市長と語る』地域懇談会記録

平成 19 年 11 月 22 日(木) 午後 2 時 00 分～4 時 10 分

【会 場】鳥沼会館 【出席者】17 名

【対象地域】 大沼・鳥沼

担当部	意見・要望の要旨	回答の要旨
建設水道部	<p>○北 5 号線 1 の道路はいつ舗装になるのか。</p> <p>北 5 号橋の道路の付け根が陥没して工事用のコーンが置かれたまま。いつ直すのか。</p>	<p>○各地域で道路舗装の要望がある。地域性や特性をみて判断している。現在、北 5 号線 1 道路の計画は持っていない。</p> <p>○危険のあるところは金が無くてもやらなければならない。現場をみて対応したい。(後日、補修済)</p>
経 済 部	<p>鳥沼公園にはトイレが 3 つある。老人クラブでトイレを管理清掃しているが、汲取り式のため観光バスなど利用者から苦情がある。水洗化を希望する。</p> <p>農地・水・環境保全向上対策事業の関係で市内を 5 地区に分けているが広くて話をまとめられない。1 戸 3 0 0 0 円の負担金の問題で意見もあった。その後、市の考え方や方向性が固まったか聞きたい。</p> <p>鹿, 熊が増えている。鹿柵を早く作ってほしい。</p>	<p>市内の公園水洗化は順次進めている。鳥沼公園のトイレは地元で一所懸命管理してもらっている。富良野の観光宣伝の場所なのでひとつずつ検討していきたい。(公園内と駐車場の計 2 箇所のトイレについて、平成 20 年度に簡易水洗化に向けて調整中)</p> <p>農地・水・環境保全向上対策事業は、農村地区の農家、非農家が一緒になって地域づくりに取り組むもの。本市は H20 年から H23 年まで 4 年間取り組む。水田、畑、草地の全農地 9800ha を 5 地区に分け、総額 1 億 8 千万円の事業。国 5 0 %、道 2 5 %、市 2 5 %の負担割合だが、財政の厳しい道が負担できないと取り組めないため道に要請中。農家、非農家も年間 3 0 0 0 円を負担してもらおう。活動組織で検討し事業計画を出してもらおう準備を進めている。</p> <p>鹿柵は防衛省の調査で騒音や砂塵妨害が実証された地域でないとは補助がでない。東山、山部、富良野一部で調査をしたが砂塵はなかった。継続して調査するが、いつになるかわからないのでハンターを 2 名増やした。捕殺は 1 0 0 0 頭になる。まず、増やさないと。東部では 280 箇所壊され管理費がかかっている。柵だけが対策ではない。ハンターの養成支援もしているので、地域でどの方法がいいのか考えてほしい。</p>

担当部	意見・要望の要旨	回答の要旨
総務部	<p>鳥沼地区は小学校を中心にした地域活動をしている。児童の登下校安全などのために車やプランターにステッカーを貼り防犯の啓蒙事業を行なっている。また、体育祭、球技大会、アイスクャンドルなどにも取り組んでいるが、人が動くと経費がかかる。大きなお金でなくていいから、もう少し助成してほしい。敬老会も少し上積みしてもらえると気持ちに余裕ができ、楽しいものになると思う。事業をやっているところには上積みをしてほしい。</p>	<p>コミュニティ活動に対する補助金として 340 万円の枠で予算化している。5 つメニューがあり、連合会が行なう事業費の概ね 2 分の 1 というのが助成の内容。敬老会はお年寄り一人に 1000 円助成している。出前講座も行っているので、知恵や方法を見出してほしい。安全旗、防犯旗は市にあるので、地域で立てていただいてアピールしてほしい。</p>